

有線、無線、用途に合わせて選択できる
遠隔操作カメラ制御のための
新しいインターフェース。



Ethernet接続
で遠隔操作が
可能

Wi-Fi接続で
タブレット等
どこでも
操作可能

BPU-40
Features

10 GB
ストレージ
搭載

HDMI
入力レコーダーで
録画も可能

BITRAN 専用 Interface

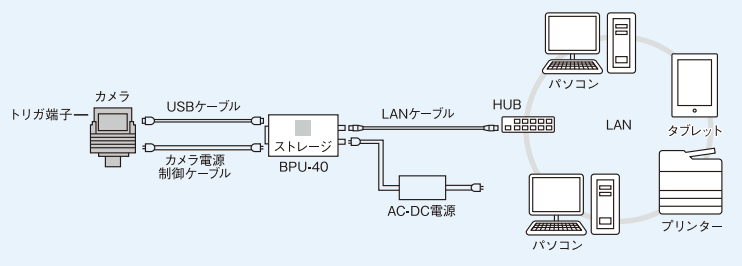
BPU-40 LAN インターフェース

有線LAN(Gigabit)及び無線LAN(Wi-Fi)により、
カメラを制御するためのインターフェースオプション。

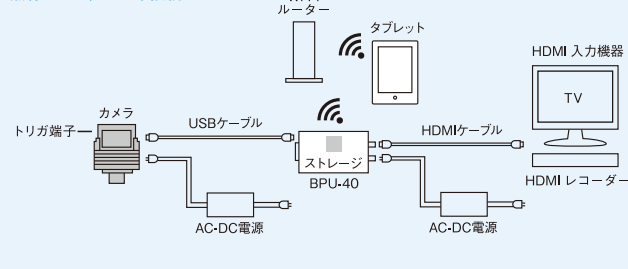
BPU-40はBITRANカメラを別の部屋で制御する必要がある場合でも、LANの整備さえあれば特別なケーブルの敷設工事は不要です。イーサネット接続によりカメラ及びBPU-40の電源ON/OFFを含めた遠隔操作ができます。また、BPU-40内に10GB(増設可能)のストレージがあるので撮像データを直接ファイル保存することもできます。HDMIに出力する機能により、テレビ表示やHDMI入力レコーダーで録画も可能です。

■システム構成例

有線LAN(Gigabit)接続



無線LAN(Wi-Fi)接続



型番	BPU-40
電源	DC12V, 5A
寸法/重さ	約149mm(W)x54mm(H)x170mm(D), 約650g
対応OS	Windows10
SDKオプション	LabVIEW, MATLAB, VC#, VC++, VB対応サンプルソース付き

- ・BPU-40はBU-60シリーズ及びBK-50シリーズに対応していますが、追加対応もありますので詳しくは<https://www.bitran.co.jp/ccd/support/veruppbu40/>を参照ください。
- ・SDKの対応種類はカメラにより異なる場合があります。詳しくは<https://www.bitran.co.jp/ccd/product/sdk/>を参照してください。
- ・カメラの機種や撮影モード及びLANの通信速度によりますが、連続撮影はパソコンダイレクトUSBより遅い場合があります。
- ・カメラの最速周期や周期を指定して撮像を記録したい場合は、画像記録インターフェースをお使いください。



パソコン側接続端子



カメラ側接続端子